

2022 茨城
観光

帆引き船

湖上にいきぶく、
風の旅人

見学船
乗船
案内

国選択無形民俗文化財
(平成30年3月「霞ヶ浦の帆引き網漁の技術」が国選択無形民俗文化財に選定されました。)

3市合同操業

9/18日

受付：かすみがうら市、行方市、土浦市
※3市いずれでも受付いたします。
操業場所：かすみがうら市歩崎沖
受付方法については、各市で異なりますので、
事前にお問い合わせ下さい。



かすみがうら市

操業期間 7/24(日)～11/20(日)までの
毎週日曜日

受付場所 かすみがうら市交流センター
※予約制になりますので、操業日の2日前まで
ご連絡ください。

運航時刻 <7～10月>1便 [受付]12:00～12:30 [出航]13:30
2便 [受付]13:30～14:00 [出航]14:30
<11月のみ> [受付]15:00～15:30 [出航]16:00
[8/14(日)・9/18(日)・10/23(日)]運休 ※11月より夕景操業

料金 大人2,000円/小人1,000円(未就学児無料)

お問合せ かすみがうら市観光協会 電話029-897-1111
【操業当日】
かすみがうら市交流センター 電話029-896-1226

行方市

操業期間 10/1(土)～11/27(日)までの
毎週土・日曜日

※土曜日については団体予約のみ

受付場所 [麻生地区]天王崎観光交流センターコテラス内
(乗船場所：古宿船溜)
[玉造地区]行方市観光物産館「こいこい」裏
仮設受付所
(乗船場所：霞ヶ浦ふれあいランド地先玉造棧橋)

運航時刻 <10～11月> 15:30～
(受付 [麻生地区]11:00～ [玉造地区]10:00～)

料金 大人2,000円/小人1,000円(未就学児無料)

お問合せ (一社)行方市まちづくり推進機構(平日のみ)
電話0291-32-7561

土浦市

操業期間 7/21(木)～10/16(日)までの
毎週土・日曜日、祝日

※特別操業 7/21(木)

受付場所 土浦港内乗船場所
運航時刻 <常陽観光利用>【予約：090-3313-5684】
ジェットホールつくば号 13:25
料金 大人1,680円/小人840円(未就学児無料)
<ラクスマリーナ利用>【予約：029-822-2437】
ホワイトアイリス号 13:30
大人1,570円/小人780円(未就学児無料)

お問合せ (一社)土浦市観光協会 電話029-824-2810
土浦市観光案内所 電話029-821-4166
土浦市商工観光課 電話029-826-1111

平成百景

あなたが選ぶ、
新時代の日本の風景

読売新聞創刊135周年を記念して新時代の景観を選ぶ
「平成百景」に霞ヶ浦の帆引き船が選ばれました。

※天候や、社会的な情勢により予定された日・時間に
操業できない場合があります。詳しくはお問合せ下さい。



か
す
み
が
う
ら
市



● = 乗船受付所

行
方
市
玉
造



帆引き船を使った帆引き網漁は、明治13年(1880)シラオ漁を目的にかすみがうら市の折本良平によって考案され、ワカサギ漁の主役として昭和42年(1967)までの約100年間、霞ヶ浦漁業の花形として一世を風靡しました。また、折本良平が帆引き船を考案した当時は、サツパ船という舟が使用されておりましたが、サツパ船は安定していたものの、沖へ漕いでいくには波切りが悪いという欠点があり、海で使われていた波切りの良いチヨキ(猪牙)船を元に、玉造の船大工 田上亀次郎が銚子に行き、チヨキ船の製造を学びサツパ船の長所を取り入れ、霞ヶ浦で最初にミヨシ船を造りました。ミヨシ船の登場は漁獲量の増大をもたらし、以後霞ヶ浦漁船の主流となりました。

● = 乗船受付所



土
浦
市

行
方
市
麻
生



● = 乗船受付所

※乗船は伴走する見学船で帆引き船ではありません。